



2020年4月14日

各位

社 名 株式会社 プラップ ジャパン
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 勇夫
 (JASDAQ・コード番号: 2449)
 問い合わせ先 執行役員管理本部長 白井 智章
 (電話 03-4580-9111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年10月15日に公表した2020年8月期(2019年9月1日～2020年8月31日)の通期連結業績予想について、下記の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年8月期通期連結業績予想数値の修正(2019年9月1日～2020年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	5,870	731	731	430	107.80
今回修正(B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前期連結実績(2019年8月期)	6,115	689	697	406	101.70

2. 修正の理由

1月以降国内外において顕在化した新型コロナウイルスによる肺炎感染者の拡大による世界経済の情勢は、日ごとに悪化しており、世界経済はますます混迷を深め、世界各国では入出国禁止等の渡航制限や外出制限の措置、国内においても不要不急な外出を自粛する動きが加速しています。

このような環境の中、新規営業の推進および経費の削減などによる業績の達成を目指しておりましたが、中国連結子会社において、米中貿易摩擦を背景とする中国の景気減速、大型案件の未受注による減収減益に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響が生じたことで、予想よりも売上・利益とも大幅に減少の見通しです。また、単体および国内子会社においては、新型コロナウイルス感染症や東京オリンピックの延期などによる訪日外国人の減少によるインバウンド案件の大幅な減少、記者会見・イベントなどの延期や中止による影響が生じる見通しです。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大の収束がみえず、現時点ではその影響を見通すことは極めて困難となりましたので、業績予想を未定とさせていただくことにしました。

なお、業績予想が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上